

みんなの伝言板



ヨガサークルへのお誘い

ご一緒にヨガを楽しみませんか。ポーズと呼吸法で心身共にリラックスそして健康に！女性のためのクラスです。ご連絡をお待ちしています。

日時：毎週木曜日 午前10時15分～11時45分 **場所：**町ふれあいセンター 203号室 **費用：**3,000円(月4回分)
問合せ：狩野☎296-1094

「こどものひろば」にきませんか

～いっしょにおやつをたべて、あそぼう～

子どもたちが、ほっとできる居場所づくりを目指しています。「たべよう会」から「こどものひろば」に改称しました。

対象：こども(保護者の参加も可) **日時：**11月22日(水) 午後3時から **場所：**今宿コミュニティセンター **参加費：**無料 **主催・問合せ：**みんなのひろば 野田☎090-5517-7245

観世流謡曲と仕舞を始めてみませんか

講師は国の重要無形文化財総合保持者の中村 裕先生です。ご自由に見学いただけます。また、11月22日(水)に謡曲と仕舞教室も開催します。ぜひお越しください。ご年配の方には、健康と頭の体操にも最適です。

稽古日時：原則毎月第2・4木曜日 午後3時～8時 **場所：**町ふれあいセンター 303号室 **問合せ：**溝口☎296-5083

第24回朗読と音楽のつどい

日時：11月18日(土) 午後1時開演 **場所：**町ふれあいセンター 2階小ホール **内容：**【1・2部 朗読】江國香織「デューク」、樋口一葉「十三夜」、中原中也の詩(ほか)【第3部 小さな音楽界】ソプラノ 利根川佳子、ピアノ 利根川澄子 **入場料：**無料 **主催：**朗読会「窓」(後援：鳩山町教育委員会) **問合せ：**菊地☎296-1661

独唱を楽しむ会「コン・ブリオ」コンサート

「だれでもチャレンジステージ」でお馴染みのコン・ブリオによるコンサートです。楽しい歌声を届けます。

日時：11月14日(火・県民の日) 午後2時開演(開場は午後1時30分) **場所：**東松山市民文化センターホール **内容：**シャンソン、日本・イタリア歌曲、カンツォーネ、オペラの Aria など **入場料：**無料 **問合せ：**加藤☎296-1291

林たまきヴァイオリン教室発表会

子どもから大人までの発表会です。お気軽にお越しください。

日時：11月19日(日) 午後2時から **場所：**町ふれあいセンター 2階小ホール(入場無料) **内容：**ヴァイオリン、チェロ、弦楽合奏の発表 **問合せ：**林☎090-3982-6511

「みんなの伝言板」に掲載を希望する方は、掲載希望月の前々月の月末までに情報をお寄せください。(営利目的の内容は掲載できません)
問合せ：役場政策財政課 広報広聴担当☎296-1212

ふくしプラザでの活動に向け 保育ボランティア養成講座



全4回の講座の最終日は、「つどいの広場(ぼっぼ)」で保育を体験しました。(9月25日撮影)

ニュータウンふくしプラザ内に設置されているキッズスペースなどで活動を行うボランティアを養成するための「保育ボランティア養成講座」が、同プラザなどで8～9月に行われました。

参加者は、山村学園短期大学の講師から最新の子育て事情や、救急隊員などから小児の救急救命と事故などについて学びました。最終日には、「つどいの広場(ぼっぼ)」で保育実習を行い、参加者は保育についての知識などを深めました。

なお、同プラザでは10月11日から、はとっこひろば「にこにこ」を開設しました。毎週水曜日(祝日、年末年始を除く)午前10時～正午まで、保育ボランティアが常駐しています。

元鳩山町議会議員の 松本寛治さんが高齢者叙勲



松本さんは、村・町議会議員のほか、町監査委員や町国民健康保険運営協議会委員、町国民健康問題協議会委員、町商工会副会長、町社会福祉協議会理事なども歴任されました。

鳩山町の発展と住民福祉の向上などに多大な貢献をされたとして、松本寛治さん(88歳・小用)が旭日単光章を受章されました。

松本さんは、昭和54年6月から平成11年6月まで、延べ20年にわたり、鳩山村及び鳩山町議会議員として在職され、町政の円滑な運営と地方自治の発展に貢献されました。特に、坂戸市と鳩山町を結ぶ石今橋改修工事、鳩山町ふれあいセンターの建設と役場東出張所の併設、第3次鳩山町総合振興計画の策定などで多大なご尽力をいただきました。



まちしぽ

伝統の舞いを今年も奉納

泉井神社ささら獅子舞

10月7日、8日、笛や太鼓の音色が響き渡る中、泉井地区のささら獅子舞が行われ、泉井神社周辺は厳かな雰囲気になりました。8日には泉井地区のボランティアの方々による模擬店も加わり、会場は多くの人でにぎわいました。

町指定無形民俗文化財であるささら獅子舞は、560年ほど前から続く伝統文化です。長い年月をかけて、地域の人々によって代々受け継がれてきた舞いを後世に残そうと、泉井地区では、昭和53年に泉井獅子舞保存会を設立。毎年4月から9月にかけて、泉井集落センターでささら獅子舞の練習を行い、秋季例大祭で奉納してきました。近年は担い手不足のため、演じ手の対象を広げたり、OBへの参加呼びかけにより、各世代の方が力を合わせて奉納しています。毎年、境内には、子どもから大人までが集まり、活気あるお祭りとなっています。

このページでは、皆さんのコミュニティ活動や各種協議会・委員会などの活動に関連する記事や、皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します。

◆情報は、掲載希望月の前々月末日までに、役場政策財政課 広報広聴担当(〒350-0392 鳩山町大字大豆戸184-16・TEL296-1212・FAX296-2594・Eメール webmaster@town.hatoyama.lg.jp)にお寄せください。



当日は、保存会会長の千装公明氏から、ささら獅子舞の解説を交えて演目(「中庭」)を披露する場面もありました(写真上)。多くの人に見に来てもらおうと始めた2日目の模擬店は、地元の方々により運営されています。(写真左)。

町ホームページ「広報はとやま動画チャンネル」で動画も公開中!



命の重み、親への感謝の気持ちを育む

乳幼児と中学生とのふれあい授業

町社会教育委員会主催の「ふれあい授業」が、7月13日と10月4日、5日の3日間、町立鳩山幼稚園で開催され、鳩山中学校3年生が赤ちゃんを抱っこする保育体験や、母親から妊娠・出産時の大変さや喜びなどの体験談を聞きました。

赤ちゃんのかわいさや命の大切さ、親への感謝の気持ちを育むことを目的に開催されたこの授業で、生徒たちは、「普段赤ちゃんに触れることがないので、貴重な体験になった」「自分の親に感謝する気持ちが高まった」と語っていました。

この授業は、多くの方が協力して11年間続いているもので、授業で赤ちゃんに触れた世代が、実際に出産や子育てを経験しています。授業にご協力いただいている保護者にとっても、親の気持ちを若い世代に伝えられる貴重な機会ともなっています。



中学生は保護者から、出産時や育児の話聞くことで、親の子どもへの愛情を感じたようです(写真上)。赤ちゃんを抱っこしたりミルクの授乳を体験するなど、貴重な機会を与えられたことで、将来に活かせる授業となりました(写真左)。